

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2年	2単位	必修
担当教員			
平田安喜子			

講義概要	<p>公衆衛生学の目的は、全ての人を対象とした健康の保持・増進、寿命の延伸、疾病の予防である。本講義では、疾病の予防について、感染症と非感染症（生活習慣病）の2分野を取り上げる。菓子を提供する立場として、食中毒・感染症の予防は重要課題であり、自らの健康管理も忘れてはいけない。このような健康に直結する内容を取り上げ、衛生、健康に関する意識を持ち、公衆衛生学の意義を見直す機会とすることを目的とする。</p>
授業計画	<p>1 オリエンテーション 疾病について概要を知る 学習課題 復習：感染症と非感染症の特徴をまとめる 予習：テキスト（全書）P97を読んでおく</p> <p>2 感染症 ① 感染源・感染経路について知る 学習課題 復習：感染源・感染経路についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P97～P100を読んでおく</p> <p>3 感染症 ② 感受性、感染症の予防対策について知る 学習課題 復習：感受性、感染症の予防対策についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P100～P106までを読んでおく</p> <p>4 感染症 ③ 感染症の予防対策（製菓従事者として）について知る 学習課題 復習：経口感染症の予防についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P107、（教本）P54～P55を読んでおく</p> <p>5 感染症 ④ 感染症の動向について知る 学習課題 復習：新興感染症、再興感染症についてまとめておく 予習：テキスト（教本）P55～P57を読んでおく</p> <p>6 生活習慣病 ① 生活習慣病の現状について知る 学習課題 復習：生活習慣病の定義、現状についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P108、（教本）P57～P59を読んでおく</p> <p>7 生活習慣病 ② 高血圧症について知る 学習課題 復習：高血圧症の定義、原因、予防策についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P109を読んでおく</p> <p>8 生活習慣病 ③ その他 循環器疾患について知る 学習課題 復習：動脈硬化症、脳血管疾患、心疾患の定義、原因、予防策についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P109～P111、（教本）P59～P60を読んでおく</p> <p>9 生活習慣病 ④ 悪性新生物について知る 学習課題 復習：悪性新生物の原因、予防策についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P111～P112、（教本）P58～P59を読んでおく</p> <p>10 生活習慣病 ⑤ 糖尿病について知る 学習課題 復習：糖尿病の定義、原因、予防策についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P112～P113を読んでおく</p> <p>11 生活習慣病 ⑥ その他の生活習慣病について知る 学習課題 復習：肝疾患その他の疾患の原因、予防対策をまとめておく 予習：テキスト（全書）P113を読んでおく</p> <p>12 生活習慣病 ⑦ 生活習慣病の予防・自らの健康管理について知る 学習課題 復習：自らの健康管理（生活習慣からの）をまとめる 予習：テキスト（教本）P60～P62を読んでおく</p>

	<p>13 健康増進対策 ① わが国の健康づくり対策を知る</p> <p>学習課題 復習：健康日本21の内容をまとめておく 予習：テキスト（教本）P63～P67を読んでおく</p> <p>14 健康増進対策 ② 健康教育について知る</p> <p>学習課題 復習：健康教育の意義をまとめておく 予習：教本P67～P69を読んでおく</p> <p>15 公衆衛生の意義 各自で公衆衛生学の意義を再度見直す</p> <p>学習課題 復習：クラスメートの考えと自分の考えを比較し、もう一度公衆衛生の意義をまとめておく 予習：公衆衛生の意義について自らの意見をまとめておく</p>
授業形態	講義
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>① 公衆衛生学の定義・意義を理解する ② 感染症の現状を理解する ③ 感染症の予防対策を理解する ④ 生活習慣病の現状を理解する ⑤ 生活習慣病の予防対策を理解する</p> <p>小テスト 60% レポート課題 30% 授業への参加意欲 60%</p> <p>関心・意欲・態度 10% 思考・判断 20% 技能・表現 20% 知識・理解 50%</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：「製菓衛生師教本（公衆衛生学）」 全国製菓衛生師養成施設協会編 「製菓衛生師全書 和洋菓子・パンのすべて」 日本菓子教育センター</p> <p>参考書：「イラスト 公衆衛生学」 石川哲也 他著 東京教学社 「公衆衛生がみえる」 医療情報科学研究所編 メディックメディア</p>
履修条件	公衆衛生学Ⅰ・Ⅱを履修していること
履修上の注意	テキストは2種類ともに使用します。毎回の授業に2冊とも持参してください
オフィスアワー	解曜日 午前中
備考・メッセージ	公衆衛生学Ⅲは日常生活の中で耳にする内容を多く取り扱います。新聞やニュースの話題を意識してください